



学校報

南 港



創立 明治8(1875)年2月12日

〒010-0511
 男鹿市船川港船川字漆畑36番地1
 男鹿市立船川第一小学校
 TEL 0185-24-3231
 FAX 0185-24-3232
 E-mail : funaichi@namahage.ne.jp
 https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es/

できているかな、家庭の仕事

校長 佐藤 和久

響き始めた蝉の合唱に夏本番を感じながら、子どもたちは、31日間の夏休みに入っています。「友達といつもよりいっぱい遊べるよ。」「今年は、男鹿フェスも日本海花火もあるよ。」などと、嬉しげに教えてくれる子どもたちの顔は、わくわく感に溢れていました。

▶子どもたちが、休み前に担任やご家族と相談して作った「生活の計画表」には、タイムスケジュールや生活・学習のめあてなどが記されています。ひとつひとつじっくり取り組み、休み明けには、やり遂げてうれしかったことや思い出話をたくさん聞かせてほしいと思います。平時以上に、ご家族からの見届けや協力が必要となります。事故防止も含めてご配慮をお願いします▶私の高学年からの夏休みの手伝いといえば、早朝から太陽が高く昇るまでのあんぷら掘りでした。アワビの貝殻でイモを傷つけないように掘るのが難しかったものです。初めて見るイモの付き方や萎れた種イモの状態は新鮮な発見でした。この夏休み、本校の5・6年生には、「家族の一員としての仕事」の課題があります。下学年と異なり、単なる手伝いではなく、家庭科での学びを日常の生活で実践し、生活を改善していくことがねらいです。家庭科における生活の見方・考え方[※]を働かせながら、家庭の仕事に取り組んでいることでしょう。下学年生にも、まずは小さな事に家族で一緒に取り組んでほしいと思います▶[※]家庭科での生活の見方・考え方の4つの視点「①協力・協働(生活をよりよくするために協力していくにはどうしたらよいか)、②健康・快適・安全(自分や家族が、健康で快適・安全な生活をするにはどうしたらよいか)、③生活文化の継承・創造(生活で使っているものや食べているものなどは、生活の中でどのように引き継がれたり、新しく創られたりしているか)、④持続可能な社会の構築(毎日の生活で使っているものや食べているものなどは、自分の生活や身近な消費生活・環境とどのように関わっているか)」



★2年生活科「町たんけん」…夏井家具店にて

保護者の皆様、地域の皆様、暑中お見舞い申し上げます

日差しの照りつける中、蝉しぐれの降り注ぐ季節となりました。各ご家庭で、各地域で、子どもたちは元気に過ごしているでしょうか。この夏休みは、8月22日(月)までとなっています。



くじらっこ見守り隊員を募集中です!

(お住まいの地区での登校または下校時の見守り活動)

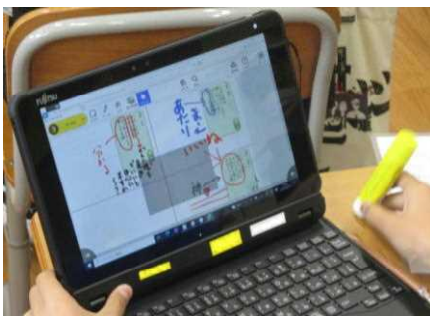
各地区の見守り隊員の皆様による街頭指導が、子どもたちの安全な登下校につながっています。しかし、地区によっては隊員の高齢化が進み、後継の隊員を補えない現状もあります。見守り活動にご協力いただける方は、どうか、お近くの隊員または、PTA保護者、学校までお知らせください。



〈ICTを活用したあきたの教育力向上事業〉 ICTを活用した授業改善支援事業の取組について⑭

研究主題：『進んで学習する子どもの育成 ～ICTの活用による授業づくりを通して～』

▶グループで協働的な学習活動をすることがあります。このようなとき、本校では、授業支援ソフト「ジャストスマイル」のデジタル模造紙という機能も活用しています。例えば、6年国語科「言葉を選んで短歌を作ろう『たのしみは』」の学習では、自分の短歌の語順を変えたり、言葉を置き換えたりしながら推敲することに難しさを感じている子どもが、グループ内の友達からアドバイスをもらえるよう、次のようにこの機能を使いました。【今回の手順】①教師用タブレットPCで、4人グループ用に4分割したデジタル模造紙を作成し、それぞれの短歌をデジタル付箋紙で貼り付けておく。②児童用タブレットPCから、グループのデジタル模造紙を開く。③直接、手書きでアドバイスを書き込む。※「意見を出し合う」のアイコンを選択し、意見をキーボード入力またはマーカーで書き込み入力したデジタル付箋紙を貼り付けることや「マイネタ帳」から意見をデジタル付箋紙に移動させて貼り付けることもできます。▶協働的な学びを支えるツールの一つとして、このデジタル模造紙の機能にある話合いの5つのステップ「自分の意見を書く／意見を出し合う／意見をまとめる／各意見に投票する／話合いを振り返る」を、個人・グループで使い慣れていくと、子どもたち相互の考えの広がり、深まりがさらに期待できます。



★デジタル模造紙への書き込み(6年国語科)



前学期前半をふり返って！ がんばりと「夏」の楽しみ

7月までに前学期も半分が過ぎました。夏休み前集会では、全校を代表して◇◇◇◇さん(2年)と〇〇〇〇さん(5年)が、前学期の前半を振り返り、夏休みのめあても含めて発表しました。この紙面では、事前にインタビューして聞き取ったことを付け加え、ふたりの声を紹介していきます。

★「夏休みを楽しんでよ！」

す。初めてモルモットに触りました。膝の上に乗せて背中をなでました。かわいかったです★(〇〇)おがっこ宿泊体験学習です。協力して夕食のカレーを作りました。水量もばっちり、おいしくできました。

【問②】前学期前半、一番のがんばりは？★(◇◇)算数の筆算です。101-37のように繰り下りの計算もできるようにになりました★(〇〇)宿泊学習の成功に向けてみんなで時間や約束を守りながら生活したことです。

【問③】この夏休みのお楽しみは？★(◇◇)おばあちゃんの家で、花火をしたり、畑で野菜を採ったりすることです★(〇〇)友達とプールに出かけたり、遊んだりすることです。宿題も一緒にできるといいな。

【問④】この夏休み、挑戦したいことは？★(◇◇)クリスマスプレゼントに買ってもらったミシンで、ハート型のマスコットなどを作ることです。

【問①】前学期前半、一番の思い出は？★(◇◇)校外学習で大森山動物園に出かけたことです。

★(〇〇)市販キット作品ではなく、男鹿のよさを男鹿の海の貝や砂などを使って工作で表すことです。

【問⑤】この夏休み、がんばる家庭の仕事は？★(◇◇)お母さんから洗濯機の使い方を教えてもらって、洗濯をすることです★(〇〇)お部屋の片付けと掃除です。自分の部屋以外の部屋も掃除機がけもします。

【問⑥】大好きな夏の食べ物は？★(◇◇)かき氷です。ミルクなしのぶどうソーダ味が大好きです★(〇〇)トマトです。お塩をつけて食べると最高においしいです。おじいさんのおすそめでもあります。

【問⑦】夏の男鹿といえは？★(◇◇)夏でも冬でもイベントで登場するなまはげ太鼓です。オガレでも見られるかな★(〇〇)男鹿ナマハゲロックフェスティバルと男鹿日本海花火です。屋台も出るといいな。

【問⑧】将来、何になりたい？★(◇◇)おいしいシュークリームやマカロンなどのお菓子を作れるパティシエールになりたいです★(〇〇)正しい情報を正確に伝えられるアナウンサーになりたいです。優しく手当てのできる養護教諭の先生にもあこがれています。



★ 榊細工職人さんとのふれあいの様子から



★ 手作り缶バッチ

お帰り、修学旅行隊！ 最高の思い出に！

6年生が、県内地域へ修学旅行に出かけてきました。1日目は、東北の小京都といわれる仙北市角館で、歴史的な町並みの雰囲気を感じながら、伝統工芸品の榊細工について学びました。あきた芸術村では観劇後、わらび座の団員と踊り体験に汗を流しました。また、就寝時刻まで、部屋で友達と語り合いました。2日目は、横手市の増田まんが美術館や県立近代美術館で漫画や絵画を鑑賞しながら芸術の世界に浸ることができました。

さらに今年は、旅行先でふるさと男鹿のよさを紹介する活動がありました。学校で総合的な学習の時間に調べてまとめた男鹿のよさを、手作りのお薦め紹介カードと缶バッチにして配ってきた6年生です。なかなかの手応えがあったようです。数日後には、これらを受け取った方々から、「お心のこもった缶バッチ、とても嬉しく思います」「是非、機会をみつけて男鹿に伺いたいと思います」とお礼のお葉書をいただきました。

〈主な活動内容〉

- ・角館榊細工伝承館の見学
- ・角館歴史村「青柳家」の見学
- ・武家屋敷通りの散策
- ・わらび座ミュージカル「ゴホン!といえは」の観劇
- ・わらび座踊り体験「NEWソーラン節教室」
- ・あきた芸術村 温泉ゆぼぼ 泊
- ・増田観光物産センター「蔵の駅」
- ・横手市増田まんが美術館の見学
- ・秋田県立近代美術館での鑑賞
- ・秋田ふるさと村での見学、体験



★ 角館の武家屋敷前にて

★ 授業研究会② 「学校ICT教育推進アドバイザー」にオンラインで相談！

秋田県のICTを活用した授業改善支援事業において、学校ICT教育推進アドバイザーを務められている藤村裕一先生(国立大学法人鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授・教員養成DX推進機構長)とオンラインで結び、船一小のICTの効果的な活用等についての相談活動がありました。

今回は、3年松組担任・富田澄美子教諭と研究主任・黒田茂子教諭のTTによる算数科「あまりのあるわり算」の授業の様子をオンデマンドでライブ配信して見ていただいた後に、これからのICTを活用した授業づくりで大切にすべきこと等について、指導・助言をしていただきました。

〈学校ICT教育推進アドバイザーから〉

・子どもが一通りの方法で答えを求めたのでは、どの方法が自分にとって最適か分からない。何通りかの方法で問題を解決してみなければいけない・授業の流れは子どもが決め、教師は時々、意見の調整をしてあげる程度に支援するという方向で、授業づくりをしていかなければいけない・電子黒板に書き込みながらの発表や互いの顔が見えるコの字型の机配置がよい。等



★ 3年松組算数科の授業の様子

出発！釣りキチ三平拾い箱 男鹿市小中高合同海浜清掃 鵜ノ崎海岸でクリーンアップ！



暑さの中、夏の潮風が吹く鵜ノ崎海岸で、4年生以上の子どもたちが、市内の中高校生と合同で海浜清掃に汗を流しました。この活動は、あきた海ごみゼロプロジェクトの主催(共催：日本財団 海と日本 PROJECT、男鹿市、男鹿海洋高校)によるもので、海浜清掃を通して、県内の海洋ごみの現状を知り、海洋ごみの削減を呼びかけるとともに、ふるさとの海を大切にするマインドを醸成することを目的としています。船一小の子どもたちも、1時間の活動で、プラスチックやビニル製の網ひも、花火の棒、流木などのごみを拾い集めました。遠巻きに美しく見える海岸にも、ごみが意外にあることが分かった子どもたち。海洋ごみ削減のために何が

- ★(左)「流木も拾ったよ!」
- ★(下)みんなで記念写真



できるかについて考える機会となりました※鵜ノ崎海岸では、船一小、男鹿南中、男鹿東中、男鹿海洋高の児童生徒455名が、海浜清掃をしました。この様子は、ABS秋田放送の『ABS news every.』(2022.7.14.放送)で紹介されました。

かわいいね！ たくさんの動物たち！

2年生が、大森山動物園に出かけてきました。広い園内でたくさんの動物を観察しました。ふれあいコーナーでは、飼育員さんから小動物と優しく触れ合う仕方を教えていただきながら、ウサギに触ったり、モルモットを膝の上に乗せてなでたりしました。「初めてモルモットの背中をなでたら、ちょっとざらざらしていたよ。かわいいよ。」と教えてくれたお友達もいました。



★「モルモット、かわいいね」

新体力テスト！ 記録は伸びたかな？

体力・運動能力ついて、下欄の種目を実施し、各記録を測定しました。この測定結果は、体育等の指導に生かしていくこととなります。また、個人記録カードで各学年時のデータを見ることができます。

新体力テストの種目

- ・握力・上体起こし・50m走
- ・立ち幅とび・反復横とび
- ・ソフトボール投げ
- ・20mシャトルラン (往復持久走)
- ・長座体前屈



★反復横とびの様子

地区子ども会！ 夏のラジオ体操も一緒に

地区子ども会では、登校班や地区の危険箇所などについて確認し、安心して過ごせるように話し合いを行っています。子どもの数が少なくなった現在では、複数の町内が合わさった地区子ども会がほとんどです。夏休み前にも集まり、保護者によって組織されている「子ども育成会」によるラジオ体操やレクリエーションなどの行事についても確認し合いました。



★「これから地区子ども会を始めます」

はてなつ調べ?! ハンカチ、ティッシュはOK!?

各教室を周り、衛生的な習慣付けを呼びかけているのは、健康委員会の子どもたちです。その中でもハンカチとティッシュの持ち歩きは、子どもたちの必須となっています。手洗い後など、必要なときにいつでも使えるよう、毎朝、自分で準備できるようにしたいものです。

はてなつ調べの、「は」はハンカチ、「て」はティッシュ、「な」は名札、「つ」は爪を表しています。



★「しっかり持ってきていますね」

多くの方々が訪れた7月 県教育長、市教育委員等による学校訪問！

先月は、授業研究会や様々な学校訪問の時期が偶然に重なったこともあり、例年になく、際だって来校者の多い月となりました。来校された皆様には、本校の教育環境や学習に取り組む子どもたちの様子、教職員の学習指導の様子などを見ていただきました。いただいたご指導やご助言、ご感想等を全教職員で共有し、よりよい学校づくりに努めていきたいと思ひます。

来校された方々

- ・県教育長 ・県教育次長
- ・市教育長 ・市教育委員
- ・県教育庁関係者
- ・秋田大学関係者 等



★市教育委員訪問の様子(4年松組算数)

幼保小連携研修会①

船川保育園の先生による授業支援も！

卒園した子どもたちが入学後、円滑に学校の生活リズムをつかみながら、学習をはじめ様々な活動に取り組めるよう、幼稚園・保育園と小学校では、相互のつながりを大切にして子どもたちの成長への支援にあたっています。今回、2名の保育士さんには1年生の授業や給食、読書の時間等に学級担任とともに、子どもたちの学習・生活へ支援をしていただきました。

10月には、本校の教員が、船川保育園で保育の様子を参観したり、保育の実際を体験したりする予定になっています。



★支援の様子「アサガオ、大きくなったね。」

～ 季節の五七五 ～

★ たのしみは 尊さいっぱい語り合う時 〇〇〇	★ たのしみは 二人いっしょに水を飲む時 〇〇〇	★ たのしみは 記憶に残るサヨナラの時 〇〇〇	★ たのしみは 過ぎる時間に流される時 〇〇〇	★ たのしみは ひたすらなでて我忘れる時 〇〇〇
----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

8月の学校行事予定 (主なもの)		
2日	火	秋田県赤十字リーダーシップトレーニングセンター
11日	木	学校閉庁(～8/15)
23日	火	夏休み明け集会、放課後子ども講座#148ラボ
24日	水	児童委員会、全校テスト①
25日	木	身体測定、全校テスト②
29日	月	学校納金振替日⑤
30日	火	避難訓練
31日	水	クラブ活動

9月の学校行事予定 (主なもの)		
1日	木	安全の日
2日	金	秋田県教育庁中央教育事務所長訪問
5日	月	昔語り(1・2・3年)、読み聞かせ(4・6年)
7日	水	市郡教育研究会教科外等研究会、放課後子ども講座#148ラボ
9日	金	市児童生徒理科作品展(ハートピア ～9/15)
12日	月	天王みどり学園初任者研修に係る授業参観
13日	火	4年校外学習(男鹿市内)
14日	水	クラブ活動
15日	木	特別支援教育実践研修会・通級による実践研修会
20日	火	学校安全外部指導者派遣事業(4年防災学習)
21日	水	初任研事務所研修I指導主事訪問、児童委員会、市CS情報交換会
26日	月	昔語り(3・4・6年)、読み聞かせ(2・5年)
27日	火	持久走記録会
28日	水	学校納金振替日⑤
29日	木	放課後子ども講座#148ラボ

★学校報「南港」の紙面は、スマホやパソコンからもご覧になれます。
●ホームページ「おがっこポータルサイト」からどうぞ
<https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es>

◆ご家族、地域の皆様、コロナ禍中で、落ち着いた日々が続いています。くれぐれもご自愛ください。

知らないうちに、拡めちゃうから。
STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

◆この紙面の情報は、7月21日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点等から更に変わる場合がありますのでご承知おきください。

おめでとう
ございます

(敬称略)
(丸文字：学年)

がんばりました!

- ★第27回秋田港の唄全国大会
◎年少の部 最優秀賞 〇〇 〇〇 ⑤
奨励賞 〇〇 〇〇 ⑤
- ★第25回富士フィルムBI秋田杯争奪
秋田県小学生柔道選手権大会
◎小学3年生 女子 第2位 〇〇 〇〇 ③
- ★令和4年度春季北部杯全県少年柔道大会
◎3年生の部 第3位 〇〇 〇〇 ③
- ★第31回春季秋田県小学生ラグビーフットボール大会
◎高学年Cブロック 優勝
◎中学年Bブロック 優勝
協本おいなラグビースクール } (連合チーム)
船川くじらっこラグビースクール

〈船川くじらっこラグビースクール〉所属

〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇⑤	〇〇	〇〇②
〇〇	〇〇⑤	〇〇	〇〇④	〇〇	〇〇②
〇〇	〇〇⑤	〇〇	〇〇④	〇〇	〇〇①
〇〇	〇〇⑤				

- ★第52回秋田県小学校クラブ野球男鹿市予選大会
◎準優勝 F2 野球スポーツ少年団(船一・払戸)

F2のうち〈船川第一野球スポーツ少年団〉所属

〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇④	〇〇	〇〇②
〇〇	〇〇④	〇〇	〇〇③		

- ★第7回男鹿市潟上市南秋田郡小学生バレーボール交流大会
◎優勝 男鹿杉っ子バレーボールスポーツ少年団

〈男鹿杉っ子バレーボールスポーツ少年団〉所属

〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇⑤
〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇⑥	〇〇	〇〇⑤
〇〇	〇〇⑥				

ありがとうございます
ドジャース 男鹿店 様から
・2年校外学習で、ピクニックシートをいただきました。

443プランニング 様から
・3年校外学習で、特製冷感マスクをいただきました。

男鹿市家庭教育支援チーム 様から
・PTA授業参観日に、「おちゃっこサロン」と幼児、小学生の託児をしていただいています。「おちゃっこサロン」では、参観の合間に保護者が気軽に立ち寄る保護者の姿がありました。



★おちゃっこサロンの様子

★問い合わせ★ 男鹿市立船川第一小学校
TEL 24-3231 FAX 24-3232 (教頭まで)